

平成 25 年 度 事 業 報 告 書

法人の名称 特定非営利活動法人フェアスタートサポート

1 事業の成果

通年の活動を通じて、長期的にキャリア教育で関わった児童の、スキルアップと内面的な成長の両方が、施設職員とボランティアスタッフ双方から報告された。また、会員とボランティアの増加に伴い、社会へ課題の発信を進められた事が成果として挙げられる。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 児童養護施設、自立援助ホーム入所児童を中心とする、社会的養護の下で生活をする児童へのキャリア教育事業に関する事業

ア ITスキルアップ事業

- ・内 容 児童養護施設をはじめとする社会的養護の施設に入所する児童を対象としたパソコン教室の開催。パソコンを通じた自己表現をすることで自己肯定感や自信を身に着ける事を目的としている。

- ・日 時 5月～12月 月に2回
- ・場 所 児童養護施設聖母愛児園
- ・従事者人員 13人
- ・受益対象者 児童養護施設入所中の児童 35人
- ・支出額 468,566円

イ 就労体験事業

- ・内 容 社会的養護の児童を対象とした、就労体験の受け入れ企業とのマッチングと紹介。実際に就職する前に興味がある職種を体験する事で、就職後のミスマッチによる早期離職を防ぐ。

- ・日 時 通年計5件
- ・場 所 各受け入れ企業
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 児童養護施設、自立援助ホーム入所中の子ども、若者5人
- ・支出額 111,365円

ウ 会社見学ツアー

- ・内 容 児童養護施設入所中の児童を対象とした会社見学ツアー。様々な職種の企業や職場を実際に見て話を聞く事で、仕事に対するイメージを膨らませ、職業の選択肢の幅を広げる。

- ・日 時 平成25年8月21日～22日
- ・場 所 都内、横浜市内の各企業計3社
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 児童養護施設に入所中の児童4人
- ・支出額 142,874円

エ 社会的養護対象者専門の情報誌「エール」発行事業

- ・内 容 社会的養護で育った後に社会人として自立した 20 代の若者、3~40 台の大人の両方のインタビューを集めた冊子「エール」を創刊し全国の児童養護施設に無料送付を行った。
施設出身者の先輩から、現在施設で暮らす子ども達へ励ましの言葉やアドバイスを集めた子ども達の為の冊子。
- ・日 時 平成 25 年 11 月 31 日発行
- ・場 所 全国の児童養護施設、自立援助ホームへ郵送
- ・従事者人員 6 人
- ・受益対象者 全国の児童養護施設と自立援助ホームに入所中の児童約 4 万 5 千人
- ・支出額 695, 187 円

オ 社会的養護のもとで暮らす若者の就職相談事業

- ・内 容 児童養護施設や自立援助ホーム等の社会的養護のもとで暮らす若者の就職の際の相談にのり、就労体験や会社見学など必要なステップへとつなげ、適切な就職を目指す。
- ・日 時 通年計 50 件
- ・場 所 関東圏の児童養護施設、自立援助ホーム
- ・従事者人員 2 人
- ・受益対象者 関東圏の児童養護施設と自立援助ホームに入所中の児童 50 人
- ・支出額 681, 608 円

② 児童養護施設、自立援助ホーム退所者等の社会的養護の下を巣立った若者の就職後のアフターフォロー事業

- ・内 容 社会的養護の下を巣立ち就職した若者と、様々な職種の社会人、学生ボランティア等による交流イベントを行い、また個別相談の機会を設ける事で、就職したての若者の就労が持続する為のサポートを行う。
就職したての若者をサポートする目的の他、社会的養護の下で育つ人材の社会的認知度を上げる事を目的とする。
- ・日 時 交流イベント：通年 毎月 1 回
個別相談：随時
- ・場 所 神奈川県、東京都を中心とする地域
- ・受益対象者 社会的養護の下で育った若手社会人、その他一般人 50 人
- ・従事者人員 30 人
- ・支出額 689, 617 円